

JSHRM特別セミナー

未来の人事が担うべきこととは！？

～「人事×アート」によって働く人の気持ちを引き出す～

「ビジネス成功のために人材マネジメントを行うこと」は人事実務において大事にすべき考え方であり、AI、テクノロジー化の進展の中で益々「効率的で確実な人事オペレーションの確立」を進める例も増えてきています。

—しかし、果たして、このような人事変革の方向で十分なのでしょうか？

特に近年重要視され始めている、“Employee Experience”や“Purpose経営”の視点から人事部にできることを考えたとき、もっと目指すべきこと・できることがあるのではないのでしょうか？

例えば、人事部は「人事に閉じた専門家」や「実務のプロ」というだけではなく、もっと人の動きや気持ちをワクワクさせるようなことを考えるべきではないのでしょうか。さらに、経営の意図をくみ取りながらも、もっと働く人ひとりひとりの『想い』を引き出し、叶える、プロデューサーの役割を果たすべきではないのでしょうか。

本セミナーではこうした人事部の在り方を実現する方法のひとつとして、『アート』を用いた仕掛け、すなわち、絵を描き、組織の方向性や個人の感情・気持ちを表現するチャレンジについてご提言します。

『人事×アート』

これまであまり交わらなかった領域を組み合わせ、これからの人事部をどう描いていくべきかについて、みなさんと一緒に考える機会としたいです。



DTC ヒューマンキャピタル部門スローガン
『さあ、いこう』

登壇者（予定）



デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社
組織・人事コンサルティング部門共同責任者
執行役員パートナー 岡本 努

20年以上にわたり組織・人事コンサルティングに従事。近年は、事業戦略と人事（人事中計）、Employee Experience & Happinessを重視したキャリアと働き方マネジメントの両立を重視したコンサルティングを展開。2021年7月よりOVER ALLsとの協業推進をリード。



株式会社 OVERALLS
代表取締役社長 赤澤 岳人

大手人材会社の新規事業責任者を経てOVER ALLsを設立。「楽しい国、日本」の実現を目指す壁画アートカンパニー。オフィスアートを通じて日本企業に対して頭で考えるHOWだけではなく心で感じるWOW!の大切さを訴え続ける。2021年7月よりデロイト トーマツ コンサルティングとの協業を開始。アートを通じて共感型のWOW型組織へ変革するプログラムを開発。「情熱大陸」や「news zero」等多数メディアにも出演。

実施概要

- 実施日時 **2022年7月28日（木） 19:00-21:00**
- 実施方法 **Zoom開催**
(開催情報についてはお申込み後、後日メールにてご案内致します。)
- 受講料 **無料**
- セミナー実施概要（予定）
 - 『人事×アート』の観点から、どのようにして働く人の気持ち・感情・想いを引き出すか？
についての、事例紹介と提言
 - グループディスカッションと全体共有、質疑応答

参加方法

以下URLよりお申込みください

https://www.jshrm.org/toku-seminar_22639.html

お問い合わせ先：日本人材マネジメント協会 事務局 / Mail: info@jshrm.org